

## 第二回 元素戦略に基づいた触媒設計シンポジウム

- 主催： 触媒学会(元素戦略研究会)
- 共催： 京都大学 ESICB
- 協賛： 日本化学会, 石油学会, 日本エネルギー学会, 触媒学会・環境触媒研究会, 計算物質科学イニシアティブ, 近畿化学協会
- 日時： 2014年11月28日(金)10:30から17:20
- 会場： 首都大学東京 秋葉原サテライトキャンパス (秋葉原ダイビル 1202号室)  
[http://www.tmu.ac.jp/university/campus\\_guide/access.html](http://www.tmu.ac.jp/university/campus_guide/access.html)
- 趣旨： 触媒には活性成分として貴金属が頻繁に使用されており, 希少元素の存在なくしては触媒化学の発展は有り得ませんでした. 我が国は希少元素のほとんどを輸入に頼っており, これまで希少元素の省資源化や汎用元素による代替化に関する研究は多く行われてきました. 本講演会では元素戦略に基づいた触媒設計に焦点を当てて, 関連の研究者に最新の研究成果についてわかりやすくご講演いただきます.
- 講演者： 10:30-11:20 小倉 賢先生 (東京大学)  
「クラーク数8位までの元素で構成されたPM燃焼触媒」  
11:20-12:10 高橋 直樹先生 (豊田中研)  
「自動車用三元触媒の活性点-担体相互作用に関する話題」  
13:40-14:30 八尋 秀典先生 (愛媛大学)  
「SOFC用電極触媒の効率的利用」  
14:30-15:20 和田 健司先生 (香川大学)  
「環境負荷・貴金属使用量最小化を指向した有機合成用担持触媒の開発」  
15:40-16:30 武次 徹也先生 (北海道大学)  
「理論が提案し実験が実現する新規触媒開発」  
16:30-17:20 森 浩亮先生 (大阪大学)  
「貴金属低減を志向したエネルギー・環境触媒の開発」
- 会費： 一般5000円, 学生2000円(当日払いをお願いします)
- 懇親会： 講演終了後, 会場近辺で開催予定
- 参加申込： メール, ファクシミリにて事前申込をお願いいたします. 参加者が60名に達した時点で申込を締め切ります. 懇親会への参加の有無も同時にご連絡ください.
- 問合せ先： 〒615-8510 京都市西京区京都大学桂  
京都大学大学院工学研究科分子工学専攻 田中庸裕・細川三郎  
TEL: 075-383-2835 FAX: 075-383-2561  
E-mail: hosokawa@moleng.kyoto-u.ac.jp